

# 図書館報 ぷらっつ★篠崎

058号(創刊10周年記念号!)

P2~P4 特集

「海」



江戸川まいにんぐ

P1 『江戸川で運んだ「くだらないもの」とは……?』

そのメロディに魅せられて♪

P4 「Laguna Azul Summer Time collection」

スタッフのセレクション

P4 「宇宙のつくり方」

## おかげさまで篠崎図書館リニューアル10周年!

篠崎図書館はおかげさまで2008年7月6日にリニューアルして今年で10周年を迎えます。今後も変わらぬご愛顧をいただけますよう精進してまいります。また、10周年を記念して当館では下記の企画を実施します。

### 記念講演会

「なぜドラッカーの経営書を用いて『もしドラ』を書こうとしたのか」

日時：7月16日(日) 14:00

場所：篠崎文化プラザ 講義室

「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」の著者である岩崎書店社長・岩崎夏海氏をお招きし、『もしドラ』誕生秘話などを語っていただきます。

### 特別展示

「スタッフのわがまま図書館」

期間：7月1日(日)~7月30日(月)

場所：特集展示コーナー

スタッフ一人一人が館長となり、それぞれお気に入りの本を集めて小さな図書館を開館いたします。個性豊かな16館をお楽しみください。

### 記念誌

「図書館報 ぷらっつ★篠崎 スタッフのセレクション!」

期間：7月6日(金)~7月30日(月)

場所：ミニ特集コーナー

図書館報「ぷらっつ★篠崎」の「スタッフのセレクション!」を一冊の冊子にまとめたものを配布します。冊子の中の紹介本もあわせて展示します。

### 江戸川まいにんぐ 発掘 第58回

『江戸川で運んだ「くだらないもの」とは……?』

「くだらない」という言葉の語源をご存じですか。現在は「馬鹿馬鹿しい」などの意味で用いられ、悪い印象のある言葉ですよね。では、「くだる」という言葉に良い意味があるのでしょうか。……実はあったんです!

時代は近世へと遡ります。徳川幕府開府後も経済や文化の中心は上方かみがたと呼ばれる京・大坂でした。当時は「京のぼへ上る」「江戸へ下る」という言い方をしました。よって、上方から江戸に海路で輸送する酒や呉服など様々な物資は「下りもの」と呼ばれ、質の良さから大変珍重されました。対して、江戸近辺で生産されたもの(地廻り品)は下ってきたもので

江戸川区内のイベントやスポットを、スタッフが調査して身近な情報をお届けする、地域密着型のコーナーです。

はないので、「下らないもの」=安物・粗製品を意味しました。しかし、時代が進むと地廻り品でも高品質なものを生産できるようになり、江戸市民の人気を得ました。代表的なものに、現在も千葉県野田市で生産されている醤油があります。

そして、下りものも地廻り品も江戸に輸送する最後の要となったのが江戸川です。物流の大動脈として大きな役割を果たしていたのですから、区名の由来になったのも納得ですね。

### 参考資料

『江戸川の社会史』  
『東京港史 第一巻 通史各論』

松戸市立博物館編  
東京都港湾局編

同成社  
東京都港湾局

K1-21  
K3-68-1-2

篠崎ほか所蔵  
中央ほか所蔵

## ライフラインマ篠崎

「大いなる幻影」 (1937年 フランス)

8月11日(土) 14時開演(13時30分開場)

場所：篠崎文化プラザ 講義室

定員：50名(当日受付、先着順)

## 講演会

「免疫力アップのための薬膳講座 ~ 薬膳でカラダもココロも元気になろう~」

9月9日(日) 14時開演(13時30分開場) 薬膳は、カラダもココロも一緒に元気にするお料理です。身近な食材を使い、日々の生活に少し工夫をするだけで、薬膳を取り入れることができます。今回は、「免疫力アップ」について薬膳の視点からお伝えいたします。

場所：篠崎文化プラザ 講義室  
定員：50名(事前申し込み制)  
8月21日(火)14時より篠崎図書館  
カウンターまたは電話(3670-9102)  
にて受付します。

# そのメロディに魅せられて♪

## 『Laguna Azul Summer Time collection』

小野リサ G6才08826 篠崎ほか所蔵

このアルバムは単なるベストアルバムではなく、小野リサ自身が「夏を気持ちよくリラックスして過ごせる曲」をセレクトしたものです。1989年～92年にリリースされた初期3作品を中心に構成されており、この頃の作品は様々なブラジル音楽のスタイルが

取り入れられています。ブラジルは人種のるつぼであり、音楽もまた色彩豊かです。主にリオデジャネイロで現地のミュージシャンと共にレコーディングされた曲たちは、温かで楽しいブラジルの香りとやすらぎのひとつを運んでくれることでしょう。

### スタッフのセレクション!

篠崎図書館で働くスタッフが選んだおすすめ本を紹介します。

### 『宇宙のつくり方』

ベン・ギリランド著 丸善出版 443キ 篠崎ほか所蔵

私はふと、「宇宙をつくってみよう」と思った。私には空間、材料、時間が無限にある。空間で材料を自由に操る超能力も持っている。あとはこの本のとおりにつくるだけだ。え？ 果てしなく広がった宇宙をつくるなんて、できっこない？

それならぐっと範囲をせばめて、まずは地球と月から着手しよう。この本ではなんと序章に、地球をつくるコツが書かれている。仮にすでに太陽系があるとして、太陽から適度な位置に地球と月をつくり、いくらか手を加えればよかった。

さて、調子に乗って太陽系もつくれる気がしてきた。さきほどは太陽系がすでにある前提だったけど、その太陽系だって天の川銀河さえあればあとはレシピ通り……太陽をつくって、惑星をつ

くって、いっしょに太陽を回っている星々をつくれればできあがり。

これで太陽系をつくることのできた。これならもうひと頑張りして銀河系をつくることもできる。広い宇宙空間でこれを繰り返して無数の銀河系をつくれればいい。

なんだ、これで宇宙がつくれてしまいそうだ。

でも何かがおかしい。私は地球や月、太陽、銀河系をつくることのできたのは、銀河系や太陽系という舞台が用意されていたからだ。この舞台は、どうやってつくるんだろう？

宇宙の中に宇宙の中身をつくることはできたけど、なんにもない宇宙ってそもそも……。



### 創刊10周年を迎えて

平素より図書館報「ぷらっつ☆篠崎」をご愛読いただきまして誠にありがとうございます。2008年7月に創刊した図書館報「ぷらっつ☆篠崎」は読者の皆様に支えられ10周年を迎えることができました。この10年間、本紙にて約600冊の本を紹介してきました。これからもたくさんの本の魅力をお伝えできるよう努力してまいります。今後も図書館報「ぷらっつ☆篠崎」をよろしくお願いたします。

編集長 根本 竜次

### 編集後記

毎年、海に行くと言って、行っていないので今年こそ行きます。まずは、遠浅の稲毛海岸から。(風雲ふわふわ丸)／豪華客船に乗って世界一周旅行——。いつの日か行ってみたいものです。(ちゃしこ)／初めて聞いたカピバラの鳴き声は、意外にかぼそくて驚きました。(ばるめりん)

編集・発行：江戸川区立篠崎図書館  
住所：〒133-0061

江戸川区篠崎町7-20-19 篠崎文化プラザ内  
TEL:03-3670-9102

[しのぎ文化プラザHP]内篠崎図書館ページ  
<https://www.shinozaki-bunkaplaza.com/library/>